

空調設備整備事業
(空調設備整備臨時特例交付金)

1. 趣旨

子供たちの学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として活用される学校施設の避難所機能を強化し、耐災害性の向上を図る観点から、避難所となる全国の学校体育館等への空調整備を加速する。

2. 算定割合

1 / 2

対象工事費 下限額 400万円 上限額 7,000万円

3. 対象校

公立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校

4. 工事内容

- ・ 冷暖房設備の設置工事（工事を伴う新設）
- ・ 冷暖房設備の設置と併せて実施する断熱性確保のための工事
※冷暖房設備の設置工事を本臨時特例交付金で実施する場合、設置工事と別の年度に実施する断熱性確保のための工事も対象とする。
- ・ 上記の関連工事
※ただし、資産が形成されないリース契約による空調設置は対象外。
※関連工事の例は以下のとおり。
 - ・ 配管の新設・撤去・再配置・更新工事
 - ・ キュービクルの設置・更新など電源確保のための工事
 - ・ 床下、壁、屋根等の断熱・遮熱化工事に伴う内外装の撤去・再設置・更新工事
 - ・ 建具の改修工事 等

5. 補助要件

- ・ 避難所に指定されている学校であること。
- ・ 断熱性が確保されること。
※対象施設において断熱性が確保されていない場合、断熱性確保のための工事を空調設置工事と併せて実施するもの及び別の年度（令和15年度まで）に実施するものを含む。

6. 補助時限

令和15年度まで